

2010年最賃闘争元気にスタート！

～1・19 生協労連最賃闘争交流決起集会～



1・19 生協労連最賃闘争交流集会は、22 単組 63 名のなかまが参加し、2010年こそは、どこでもだれでも時給1000円以上を実現させるための運動を大きく広げていくことを確認しあいました。



11:00

厚生労働省前に集合し、全労連・国民春闘共闘のなかまと一緒に「時給1000円実現」をめざす最賃闘争スタート集会。



「どこでもだれでも時給1000円以上はあたりまえです。生協労連は、議員要請をおこない、議員たちに公約をきちんと果たさせるように訴えます。」と決意表明する柳副委員長



13:00

第2衆議院会館会議室にて

「生協労連第4回最賃闘争交流決起集会」をおこないました。

決起集会では、全労連の伊藤常任幹事よりこれまでの最賃闘争の運動の到達点と、問題点についての学習をおこないました。

「今年是最賃制度抜本改正のチャンスでもある。」

「厚生労働省は、最賃法の改正案を準備しているが、国会に提出されないまま寝かされている状態。」

「法案を国会に提出させるためには、国会議員を動かさなければならない。今年には参議院選があるので、そのことを力に運動を強めよう。」とこれからの運動に確信をもてるような学習会でした。また、共産党の仁比聡平参議院議員より激励をいただき議員も最賃1000円を実現するために国会内でがんばるとの決意もいただきました。そして、最賃闘争本部メンバー、地連の代表からの決意表明をおこない、2010年の最賃闘争を元気にスタートさせました。



15:00

議員要請行動



しずおかの湯澤（中央）さんと服部さん（左）は、民主党の斉木武志議員と懇談しました。熱心に話を聞いてもらい、要請内容について賛同していただきました。



京都の鎌野さん（右）と京都パートの小寺さん（左）は、共産党の吉井英勝議員と、最賃1000円実現に向けて共にたたかいましょうと懇談しました。

1月21日、生協労連書記局へ、みんなの党の柿澤未途議員より、署名の紹介議員になりますとの連絡がありました。

2月、3月と引き続き議員要請がんばりましょう！